



豊 Toyooka Theater Festival 岡
演劇祭
2023

FRINGE OPEN CALL

2023年9月14日(木) - 9月24日(日)

豊岡演劇祭2023 フリンジ 公募開始

【このプレスリリースに関するお問合せ】

豊岡演劇祭実行委員会

プロデューサー：松岡 担当コーディネーター：井坂

電話：0796-21-9016(豊岡市役所内)

E-mail：fringe@toyooka-theaterfestival.jp(代表アドレス)

play.is.play@gmail.com(松岡)

演劇祭概要

豊岡演劇祭は、兵庫県の県北に位置する豊岡市を中心に開催している演劇祭です。昭和初期のモダン建築が数多く残る豊岡の市街地から、温泉街の城崎といった豊岡市の特徴的な7エリアに加えて、2021年から養父市、香美町も開催地に加わりました。それぞれに個性があふれる9つのエリアを巡りながら、多彩な舞台表現に触れられる演劇祭です。皆様にお会いできることを心よりお待ちしております。

会期：2023年9月14日(木)～9月24日(日)

会場：豊岡市民会館、豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンター、江原河畔劇場、やぶ市民交流広場 他

主催：豊岡演劇祭実行委員会（(特非) コミュニティアートセンターブラッツ、(一社) 豊岡観光イノベーション、兵庫県但馬県民局、豊岡ツーリズム協議会、豊岡市、養父市、豊岡商工会議所、豊岡市商工会)

FRINGE公募

豊岡演劇祭2023の開催に伴い、FRINGE参加団体の公募を【セレクション】【ショーケース】【ストリート】の3部門で行います。詳細は下記の通りです。

●募集開始日

セレクション及びショーケース：2023年3月27日(月) 9:00

ストリート：2023年4月20日(木) 9:00

●公募締切日

セレクション及びショーケース：2023年4月17日(月) 9:00

ストリート：2023年5月7日(日) 23:59

<申込方法> 専用応募フォーム申込のみ受付

豊岡演劇祭2023WEBサイトにて、公募要項などをご確認の上申し込みをお願いします。

<https://toyooka-theaterfestival.jp/fringe-opencall/>



FRINGE各部門の特徴

●FRINGE【セレクション】

1. 演劇祭コーディネーターが会場選定やリサーチなどをバックアップ
2. 「Performance」だけでなくフィールドワークや滞在制作を行う「Residence」枠を新設
3. 採択されたアーティスト・団体に制作支援金を提供
4. 候補会場に係る費用は事務局が負担
5. 演劇祭プロデューサー、各劇場事業担当者、フェスティバル関係者等による観劇

●FRINGE【ショーケース】

1. 一つの会場を複数団体でシェアするショーケース形式での公演
2. スタッフ（舞台監督・音響・照明・受付）は演劇祭が用意
3. 公演期間中の宿泊は演劇祭が用意
4. チケット売り上げは団体側に分配
5. 地域通貨【豊岡演劇祭応援コイン】をプレゼント
6. 演劇祭プロデューサー、各劇場事業担当者、各フェスティバル関係者等による観劇

●FRINGE【ストリート】

1. 上演場所とタイムスケジュールを演劇祭がコーディネート
2. 1週目は城崎温泉街にて複数箇所で開催
3. 2週目は豊岡演劇祭フェスティバルナイトマーケットと連携開催
4. 1組あたり上限3万円の宿泊・交通費補助演劇祭（開催エリア域外からの参加者が対象）
5. 地域通貨【豊岡演劇祭応援コイン】をプレゼント

特別連携企画

Y-base レジデント・アーティスト & フリンジ【セレクション】

豊岡演劇祭 2023 では有楽町アートアーバニズム YAU(以下、YAU) と連携し、東京・有楽町の Y-base (企画・運営：一般社団法人ベンチ) を稽古場として利用し、豊岡演劇祭 2023 フリンジに参加する公募枠を設けました。

この枠組みは、豊岡演劇祭 2023 フリンジ【セレクション】に参加するとともに、事前の準備期間に「Y-base レジデント・アーティスト」として稽古場の利用およびコ・ワーキングスペースの利用や YAU で実施される様々な交流プログラムに参加することが可能です。通常の【セレクション】と別途公募要項を用意していますので、ご確認をお願いします。

コメント

今年も豊岡演劇祭を開催します。

昨年、豊岡演劇祭 2022 は、おかげさまで延べ 18,000 人のお客様においでいただき、たいへんな賑わいを創出しました。ディレクターズプログラム、連携プログラム、フリンジプログラムなど 97 を数え、実質第二回目の開催としては大きな成長を見せました。

広大な地域での開催となり、交通や広報などまだまだ課題も残っていますが、いよいよ 2023 年度からはアジアのハブとなる国際的な演劇祭を目指して本格始動していきます。

豊岡演劇祭フリンジ部門は、特に三つのミッションを掲げたいと思います。一つは、コロナ禍でズタズタにされてしまった「表現の場」を確保し拡張していくこと。二つ目は世界に開かれた才能の「発信の場」となること。三つ目は参加するアーティストにも豊岡演劇祭を楽しんでいただく、いわば「交流の場」となることです。

豊岡演劇祭の魅力は、コンテンツだけではなく、周辺に温泉や豊かな食が用意されていることです。どうか豊岡演劇祭を心底楽しんでください。

多くのアーティストの皆さんにご参加いただければ幸いです。

豊岡演劇祭 2023 フェスティバルディレクター 平田オリザ

豊岡演劇祭 2023 フリンジの公募を開始します。

今年も昨年に引き続き【セレクション】【ショーケース】【ストリート】の各部門で募集を行います。【セレクション】にて今年新たに Residence 枠を新設しました。

上演だけでなく、フィールドワークや滞在制作を行うアーティストの皆さんともお会いできればと思っています。

現在、パンデミックの終息は未だならず、世界では戦争が続き、市井では物価高をはじめとする経済的困難に見舞われる中で、皆さんの創造環境と表現の場にどう影響しているのでしょうか。この 1 年でも多くの団体の解散や劇場の閉鎖を目にしました。芸術の歴史は、個人の連年の歴史です。日本の舞台芸術史は、劇団や舞踊団、小規模団体が作ってきた軌跡です。その歩みが止まることは、舞台芸術の歩みそのものが止まることです。それは決して個人の問題ではなく、社会が、劇場が、そして我々豊岡演劇祭が共に取り組むべき課題です。

表現の場を守ること、それを多くの人に伝えること、表現者同士が繋がり対話できる場所であること。我々はそうありたいと思います。これを読んでいる皆さんと、その表現と、必ず出会えますように。

豊岡演劇祭 2023 プロデューサー / コーディネーター 松岡大貴

オンライン説明会の開催

【豊岡演劇祭 2023 フリンジ オンライン説明会】

<日時> 2023 年 3 月 31 日 (金) 20:00 開始

<申込方法> Web 申し込み (豊岡演劇祭 2023WEB をご確認下さい)

<申込締切> 2023 年 3 月 31 日 (金) 18:00 まで

※申込多数の場合は先着順で締め切らせていただきます。

※オンライン説明会で出た Q&A は後日 Web サイトにて公開予定です。アーカイブ配信はありません。]

以上